

静岡市のココが聞きたい

総括質問

令和2年9月23日、25日の3日間で、1224人の議員が総括質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。



清水みなとまちづくりグランドデザインの実現

中核となる大規模事業が遅れる中、切れ目ない海洋文化都市づくりを市が率先して進めるべきと考えるが、市の具体的な取組は。

【答弁】清水港周辺の民間事業者や大学関係者などによる新たな動きを捉え、適時に支援していかねばならないと考えている。

例えば、三保内浜地区の地域活性化の動きに着目し、三保の玄関口としての内浜の拠点化、三保半島をめぐる回遊ルートづくり、マリンスポーツのビジネス化、サーモン陸上養殖の6次産業化などを支援していく。また、東海大学が国際的な駿河湾海洋研究拠点の実現に向けた一歩を踏み出した中、海洋文化施設のオンライン・コンテンツの創出や、世界から海洋に係る産業界や研究の関係者、MICEの集積を図れるよう、駿河湾の調査研究活動を強力に後押ししていきたい。

語句説明

清水みなとまちづくりグランドデザイン

本市、静岡県、清水港関係企業3社、地元銀行2行及び鉄道1社による「清水みなとまちづくり公民連携協議会」が描いた清水港及び周辺の将来像。清水港及び周辺が今後20年を指す姿として「ひらく・みなとまち」を掲げ、産業と市民の共存、活力と美しさの両立に向けた10の視点や、先進的に動き出す6地区のリーディングプロジェクトを提案している。

MICE (マイス)

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

静岡市LINE公式アカウントの現状と運用の効果

静岡市LINE公式アカウントの開設により市民がタイムリーかつ的確に情報入手できると考えている。そこで登録者数などの現状や運用の効果を市はどう捉えているか。

【答弁】9月1日時点の登録者数は、当初の想定を超える2万3千人で、新型コロナウイルスや防災情報など、主に市民の安全・安心に繋がる情報を100件以上配信してきた。また、市公式ホームページに簡単にアクセスできるため、新型コロナウイルス感染症に関するホームページへのアクセス数が運用前の約1.7倍に増えたほか、大雨等の際の避難場所の開設情報も好評であることから、伝えたい情報をスピーディーかつ確実に届けていくと捉えている。今後も静岡市LINE公式アカウントの認知度の向上を図り、市政情報がより多くの方に伝わるよう取り組んでいく。

語句説明

静岡市LINE公式アカウント

LINEはSNS (ソーシャルネットワーク) の一種。自治体や個人などを登録し、メッセージや写真などをやり取りできる。静岡市は令和2年6月10日に運用を開始した。



静岡市LINE公式アカウントはこちら



茶生産の現状と支援策

質問者 安竹 信男 (創生静岡)

茶業界では、生産現場における人手不足が問題となっているが、どのように対応しているのか。また、今後お茶の品質・生産性向上を図るためには、生産現場の生産者が使用する製茶機械の老朽化対策が必要であると考えるが、どのように支援していくのか。

【答弁】後継者不足や高齢化などによる人手不足に悩む生産者を支援する「援農ボランティア事業」を取り組んでいる。また、地域の生産者が協力して摘採や除などの管理を行う生産組織に対し、共同管理に必要な機械導入の支援を行っている。

次に製茶機械の老朽化に対しては、地域の茶業をけん引する生産者が品質の高い「山のお茶」を継続して生産できるよう、2年度に「加工施設機械整備事業」を創設し、製茶機械の導入や更新を支援していく。

エスパルス新ホームスタジアム構想

質問者 山梨 渉 (公明党)

静岡県とENEOS株式会社との基本合意書締結を受け、市はJR清水駅周辺への建設の可能性を含めた新スタジアム整備をどのように進めていくのか。

【答弁】合意書締結の報道記事の中で同社社長がサッカースタジアム整備の可能性に触れ「何も決まっていないうちに、事業を具体化する中で検討する場面があると思う」とコメントしたことは、社有地が新スタジアム建設場所の候補地の一つとして想定される可能性が高まったものと受け止めている。今後は地権者である同社や関係者と将来の在り方を探る中で、様々な土地利用の選択肢についてどのような可能性、課題があるのか、また、次世代型エネルギーの拠点として同社のテーマと共存できる将来像が描けるのかなどを検討していきたい。

語句説明

基本合意書

令和2年7月16日に静岡県とENEOS株式会社と締結した「静岡市清水区袖師地区を中心とした次世代型エネルギーの推進と地域づくりにかかる基本合意書」。本合意書は県と同社が相互に連携し、同社所有の清水製油所跡地を中心に次世代型エネルギー供給拠点ならびにネットワークを構築するとともに、魅力的かつ持続可能な地域づくりに貢献することを目指すもの。



IA | スタジアム日本平

語句説明

援農ボランティア事業

後継者不足や高齢化などにより人手不足に悩む農業者とそれをサポートしたい消費者を結ぶ事業。令和2年8月31日現在で322人の登録がある。



加工施設機械整備事業により導入・更新した製茶機械

スクール・サポート・スタッフの全校配置

質問者 水野 敏夫 (志政会)

静岡県や浜松市はスクール・サポート・スタッフを全校配置しているが、静岡市も市立小中学校124校全てに配置すべきではないか。

【答弁】本市は令和2年度、12学級以上であることなどの条件にかなう学校38校にスクール・サポート・スタッフを配置している。これまでは、メリハリをつけた配置が重要と考え、一定規模の学校に配置してきた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、全ての学校で消毒作業や教育課程の見直しなどの業務が増加している中、教員が子どもの指導に集中できる環境を整えることは、より重要となっており、スクール・サポート・スタッフの配置の必要性が高まっている。特にコロナ禍が続く中では子どもの充実した学習を継続していくため、スクール・サポート・スタッフの全校配置を目指していく。

語句説明

スクール・サポート・スタッフ

教員が児童生徒と一層向き合う体制を整備するため、臨時的に教員業務を支援するスタッフ。本市での職務内容は次のとおり。

- ①教職員、保護者等に配布する資料の作成補助、印刷及び配布業務
- ②欠席連絡等の電話対応業務
- ③学校預かり金等の納付勸奨業務
- ④学習プリントの印刷その他の授業準備業務
- ⑤授業終了後の教室等の後片付けに関する業務
- ⑥その他、教員の補助的業務として校長が必要であると認める業務等

コロナ禍における私立保育所等への支援

質問者 宮城 展代 (自民党)

保育現場はコロナ禍でも休業要請を受けることも求めていること、施設規模によっては3密を避けることすら難しい。子どもへの感染防止に尽力し、現場のリスクを抱えて頑張っている保育現場や保育士等に対して、市はどのような支援を行っているか。

【答弁】私立保育所等の保育現場における感染症に対する不安を和らげ、職員が安心して働けるよう、国からの通知や感染症対策にかかる市立こども園の取組を情報提供している。また、感染症対策を徹底しながら保育を継続できるようにするため、マスクなどの衛生用品の購入費、職員が時間外に消毒や清掃を行った場合の超過勤務手当などの人件費、職員個人が施設や日常生活で必要とするハンドクリーム等の購入費などに對して助成を行っている。